



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 29 No. 2804

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ

2022-2023年度R I 会長 ジェニファーE.ジョーンズ



イマジン
ロータリー



かわにしの丘

R I ホームページ <https://www.rotary.org>

2022-2023年度R I 第2500地区テーマ

2022-2023年度R I 第2500地区ガバナー久木佐知子

ともに紡ごう！ロータリーの未来へ

- 会 長／細川 博司
- 副会長／神田 裕教
- 幹 事／大橋 直幸
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:00
- 事務所／士別グランドホテル TEL0165-23-1234

2500地区ホームページ <http://rid2500.jp/>

士別RC <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第2892回例会 2023年 3月 13日

今日のプログラム

・普通例会 ・結婚誕生祝い

前回（3月6日）の記録 ・普通例会 ・誕生祝い ・理事会

司 会 神田英一 会場監督
 斉 唱 国歌斉唱 奉仕の理想
 本日の出席 会員 43人中 出席者 31人 出席率 72.09%
 本日の欠席 榎本実男・大江智宣・加藤博・國森和磨・鈴木勉・但木行久・田中道也
 奈良康弘・深尾幸夫・水田孝志・山崎貴弘・山下卓己
 メークアップ
 ビジター
 ゲスト
 ニコニコBOX 但木行久、法邑和浩（誕生祝い）

累計 216,000円

例会予定

■ 3月例会日 [水と衛生月間]

- 3月 6日(月) 普通例会・理事会
- 3月13日(月) 普通例会
- 3月20日(月) 普通例会
- 3月27日(月) 夜間例会 ファミリーパーティ

■ 4月例会日 [母子の健康月間]

- 4月 3日(月) 普通例会・理事会
- 4月10日(月) 普通例会
- 4月17日(月) 普通例会
- 4月24日(月) 夜間例会

■会務報告.....細川 博司会長

皆さんこんにちは。

皆さんも報道などでご存じだと思います。

2月6日未明トルコ、シリア大地震による犠牲者50,000人越え、甚大な災害が発生し負傷者も多数おられます。

72時間経過後になんと50人以上の方が生き埋めの中から救助され296時間ぶりにご夫婦が救出されたと報道されました。

亡くなられた方々に心からお悔み申上げると共に負傷者、被災者の方々にお見舞い申し上げます。

日本も地震国であり阪神淡路大震災、東日本大震災の時には、多くの国から義援金など励ましの応援をいただきました。

ありがたく感謝しております。

日本国民として皆様もその時のお返しをと思いませんか。

士別ロータリークラブとしてもRI2500地区本部より要請がありましたので対応したいと思います。地域災害基金より充当させていただきます。

RIより要請が去年よりありました、ロータリー財団寄付の増額米山基金、ポリオ基金の増額の件ですが過去10年前頃より円高の時より100ドル以上の実績もあり色々な貢献度をかながみて2～3年検討しながら対応したいとの理事会での意見をいただきました。ご報告いたします。

■幹事報告.....大橋 直幸幹事

皆様こんにちは。

1. 3月からは、水と衛生月間となっております。
2. 今月のロータリーレートは1ドル 136 円となっております。
3. 今月11日に旭川で開催されますRI2500地区研修会「耀く女性たちヘレディゴー」に当会から谷温恵会員が参加し、翌日12日には細川会長がRLIパート3に参加することとなっております。
4. 本日の例会終了後に理事会を開催致しますので、該当される方々におかれましてはご出席の程宜しくお願い致します。

■次年度幹事報告.....福島 和秀 次年度幹事

皆さんこんにちは。

次年度幹事報告をさせていただきます。

3月5日、PETSに菊地会長エレクトと私、福島そしてDLとして近井会員が出席しました。

参加いただきましてありがとうございます。

お疲れさまでした。

翌4月16日に地区研修、協議会が予定されています。詳細が決まり次第、改めて連絡します。

お誕生日おめでとうございます



(法邑 会員)

●新入会員卓話……………山本 政史 会員



改めましてこんにちは。

この場で大変恐縮ではございますが、私の生い立ちと現在の職業・職場について簡単にお話させていただきますと思います。

士別市上士別町に生まれ、上士別小学校・上士別中学校・高校は士別翔雲高等学校に通ってりました。

専門学校は建築土木関連の学校で札幌にでました。

その後札幌の建設会社に就職をし、札幌生活5年の時を経て、地元士別に帰郷致しました。

今現在(株)山本組碎石工業・(株)鉱石運輸運輸に席を置き、会社運営をさせていただいております。

山本組碎石工業・鉱石運輸共に私の祖父の代から開業させていただき、お陰様で山本組碎石工業60年、鉱石運輸40年を迎えます。

山本組碎石工業は当時プラント新設工事にあたり、大江社長の大江建設様協力のもと、他付帯工事含め約3億の設備投資がかかったということをおうかがっております。

現在も士別市・振興局・開発局発注の工事現場などに、多くの皆様ご協力のもとで碎石を収めさせていただいております。

その碎石を運搬させていただいておりますのが関連会社の鉱石運輸ですが、碎石や産業廃棄物・残土などといった物をメインに、大型ダンプ8台・セルフトラック2台で運営しております。

碎石、そして大型ダンプのご用命がございましたら、どうか山本組碎石工業・鉱石運輸を宜しくお

願い申し上げます。

当社関連会社で士別市立病院と多寄町元のAコープの跡地で売店を運営をさせていただいております。運営状況は決してよくはありませんが、力の続く限り奉仕の精神で運営できればと考えております。

皆様も近くに起こしになられる際は、お立ちよりいただけますと幸いです。

そして今現在、コロナ渦・働き方改革による時間の制限・人手不足といった問題が多くあり、会社を運営するうえで厳しい状況下にあるなかで、私も邁進してまいりたいと思いますので、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。